

Timekicker

for Windows (Ver 1.8.00.0 rc3)



ご注意

- ◇本書の内容の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することは、固くお断りします。
- ◇本書の記述内容は、ソフトウェア・ハードウェアの改定に追従するように努力しておりますが、やむなく同期できない場合も生じますので、あらかじめご了承ください。
- ◇このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ◇MS、Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Delphi は、米国 Embarcadero Technologies の商標もしくは登録商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

目次

説明.....	5
特長.....	5
インストール.....	5
Timekicker の実行	5
インストールの手順.....	6
設定.....	8
補正值の設定.....	9
Windows タイムサービスへの対応.....	9
環境設定ファイルの変更.....	10
NTP サーバーの設定	10
履歴ログの確認	11
エラー表示.....	11
ユーザーサポート	12

説明

Timekicker は、ネットワークを介してコンピュータの時計を世界中のインターネットタイムサーバー（NTP サーバー）と同期する機能を提供するシンプルなユーティリティです。

インターネットに接続すると、Timekicker を使用してネットワーク経由でローカルコンピュータの時刻を同期できます。

※このプログラムは、アクティブなインターネット接続が必要です。

特長

- NTP サーバーは、複数登録することができます。（数に制限はありません。）
- 接続中の NTP サーバーから正しく時間の取得ができなかった場合、NTP サーバーの設定に従ってサーバー切り替えが自動的行われます。
- WSJT-X/JTDX 等のデジタル通信用ソフトウェアで、相手局の DT がずれていても簡単な操作で相手局に合わせることができます。

インストール

バージョン 1.8.00.0 rc3 版からインストーラが付属しました。次頁の手順でインストールしてください。

Timekicker の実行

①コンピュータをインターネットに接続します。

②解凍したフォルダの実行プログラム（Timekicker.exe）をダブルクリックします。

※ユーザーアカウント制御（UAC）が有効の場合は、実行の確認画面が表示されます。

「はい」をクリックします。

③赤枠のアイコンをクリックしてタスクトレイを開きます。トレイの中にある黄枠が Timekicker のアイコンです。

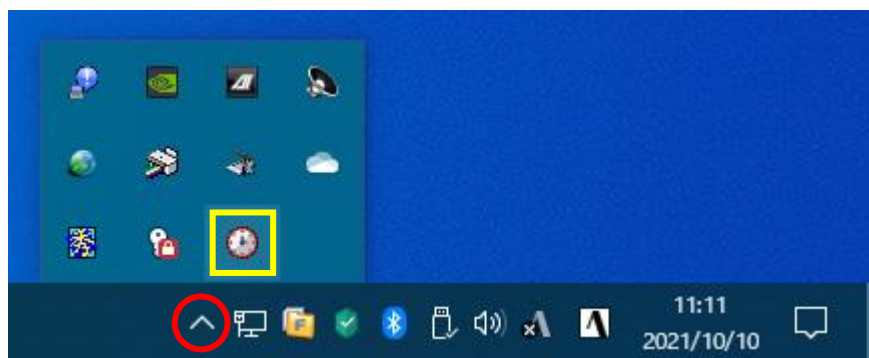


図 1 タスクトレイ

インストールの手順

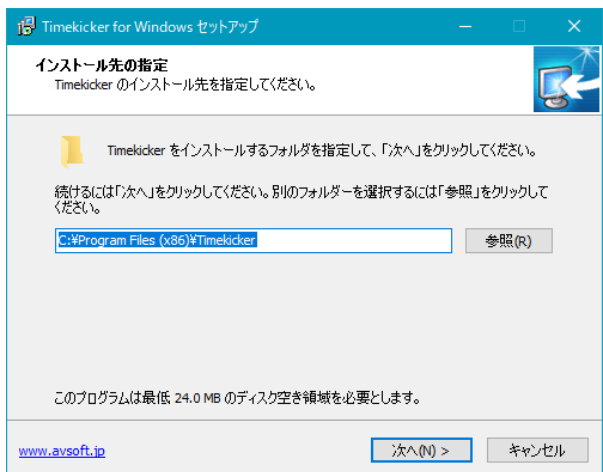
リンクスホームページより、Timekicker をダウンロードします。

ダウンロードしたセットアップファイルをダブルクリック（または、右クリックで表示されるコンテキストメニューの「管理者として実行」をクリック）します。

- リンクスのホームページは、[こちら](#)です。
- ダウンロードファイルは、次の通りです。
setup_XXXXXX.exe (XXXXXX:バージョンを表します)

①インストール先の指定

既定フォルダにインストールする場合は、[次へ] ボタンを押下します。別のフォルダにインストールするときは、[参照] ボタンを押してインストールするフォルダを指定します。



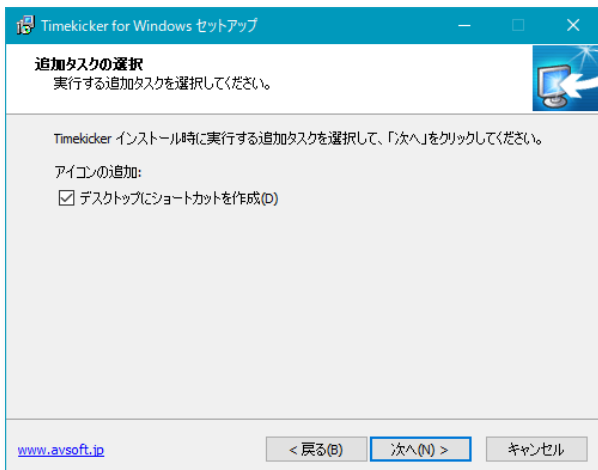
②スタートメニューフォルダの指定

ここでは [次へ] ボタンを押下します。



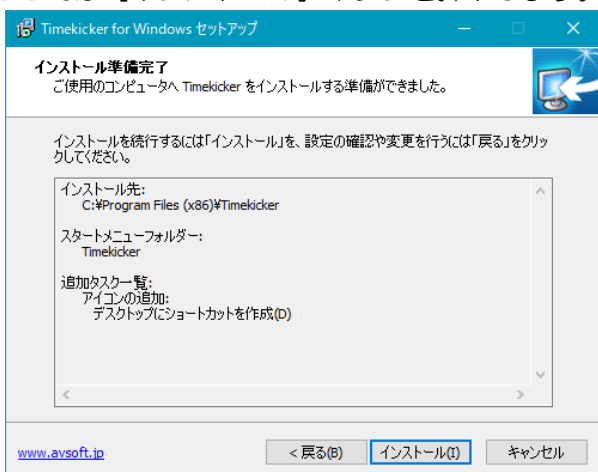
③追加タスクの選択

ここでは [次へ] ボタンを押下します。



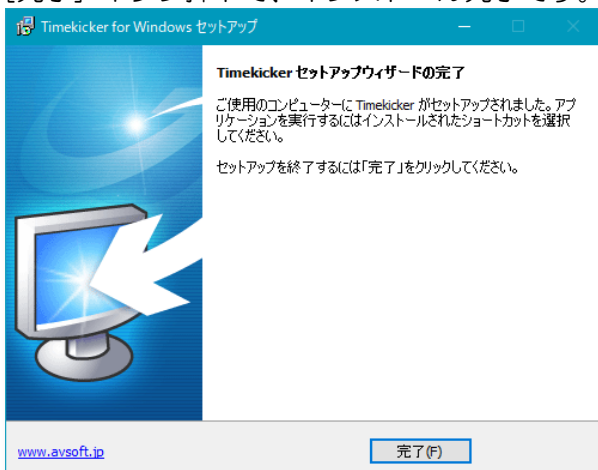
④インストール準備完了

ここでは [インストール] ボタンを押下します。



⑤セットアップウィザードの完了

[完了] ボタン押下で、インストール完了です。



設定

Timekicker アイコンを右クリックし、コンテキストメニューを表示します。
メニューの「設定」をクリックすると、次の画面が表示されます。



図 2 Timekicker 設定画面（日本語モード）

項目の説明は、次の通りです。

[① 設定]

- NTP サーバー：ドロップダウンリストから接続するサーバーを選択します。
（既定値は、Windows10 です。）
- 同期間隔：サーバーとの同期間隔を分で指定します。（既定値は、60 分です。）
- 補正值：デジタル通信（WSJT-X/JTDX 等）で、自局と相手局とのオフセットを秒で指定します。
※詳しくは、次頁の「補正值の設定」を参照してください。

[② 同期結果の表示域]

- 同期結果が表示されています。

[③ ログオン時に起動する]

- チェックをするとタスクスケジューラに自動的に登録されます。
次回 Windows にログインしたとき Timekicker が自動的に起動します。

[④ 今すぐ同期]

- ボタン押下で即同期が実行され、実行結果が「同期結果の表示域」に表示されます。

[⑤ 終了]

- Timekicker を終了します。

[⑥ 設定終了]

- 設定画面を閉じます。

※Timekicker は終了しません。

補正値の設定

WSJT-X/JTDX等のデジタル通信用ソフトウェアで、相手局との時刻のずれを強制的に補正するときのみに使用します。通常のローカルコンピュータの時刻を合わせでは、次の処理は不要です。設定は、図2 Timekicker 設定画面にある「補正値」にオフセット時間（秒）を入力し行います。

手順は次の通りです。

①カーソルを、マウスもしくは Tab キーを使って補正値の入力欄に移動します。

補正値 0.0 秒

②秒の位（整数部）は、[Page Up] でプラス（増加）、[Page Down] でマイナス（減少）されます。

秒以下（小数点以下）は、[↑] でプラス（増加）、[↓] でマイナス（減少）されます。

③補正値が正しく設定されたら、[今すぐ同期] ボタンを押下します。

※例えば WSJT-X/JTDX で、相手局の DT 値が「-2.2」の場合、入力は符号反転した「2.2」を入力してください。

015700	-10	-0.9	1012	~	JF2RYX JHJFOM 8-15
015700	-5	-2.2	1477	~	CQ UNKCE PP4Z AS Russia
015700	-11	0.4	253	~	CQ BGJTFN OL15 China
015700	-15	0.1	1998	~	CQ RSHCW NS26 AS Russia
015700	-17	0.1	1799	~	CQ BGTYHA OL72 China
015700	-18	-0.0	506	~	CE2FWE JNKCP -13

図3 WSJT-X のバンド状況画面

補正値 2.2 秒

Windows タイムサービスへの対応

Windows10 から OS の機能として Windows タイムサービスが追加されました。

Windows タイムサービスについては、[こちら](#)の Microsoft Doc を参照して下さい。

この機能が有効になっていると補正値を指定している場合、動作に矛盾が発生する可能性があります。

具体的に言うと Timekicker で補正値を加味して時間の同期をしても、その後 Windows タイムサービスで補正値を無視した（補正値=0.0）時間補正が行われてしまいます。

Timekicker は、起動時にパソコンの Windows タイムサービスの状態を取得・保持します。

サービスが開始していた場合、Timekicker 稼働中はサービスを停止します。

また、Timekicker 終了時は再度サービスを開始します。（元の状態に戻します）

環境設定ファイルの変更

Timekicker の動作環境は、インストールフォルダにある「TIMEKICKER.cfg」に設定されています。環境設定ファイルの「Option」セクションの値を変更すると、Timekicker の動作を変更することができます。

尚、環境設定ファイルの変更は Timekicker 終了後に行ってください。動作中に変更した場合は、変更が無効となりますので注意してください。

No.	識別子	意味
1	Language	1:日本語/2:英語（既定値は、日本語）
2	AdditionalMode	1:履歴ログを追加モードで書き込む（既定値は、追加モード）
3	Editor	履歴ログを開くエディタプログラムを設定（既定値は、メモ帳）
4	ShowEditor	1:Timekicker 終了時エディタで履歴ファイルを開く
5	StayOnTop	Timekicker を常に前面に表示する
6	Startup	1:ログオン時に起動する（修正不可）

※環境設定ファイルは、メモ帳などのテキストエディタで開くことができます。

NTP サーバーの設定

NTP サーバーは、インストールフォルダにある「NTPSERVER.txt」に設定されています。

NTP サーバー名と、IP アドレスをカンマで区切って設定します。

```
Windows10,time.windows.com  
NICT,ntp.nict.jp  
国立天文台,s2csntp.miz.nao.ac.jp  
Google,time.google.com  
東京大学,ntp.nc.u-tokyo.ac.jp  
Internet Multifeed,ntp.jst.mfeed.ad.jp  
さくらインターネット,ntp1.sakura.ad.jp
```

インストール時は、次の NTP サーバーが登録されています。

No.	NTP サーバー名	IP アドレス
1	Windows10	time.windows.com
2	NICT	ntp.nict.jp
3	国立天文台	s2csntp.miz.nao.ac.jp
4	Google	time.google.com
5	東京大学	ntp.nc.u-tokyo.ac.jp
6	Internet Multifeed	ntp.jst.mfeed.ad.jp
7	さくらインターネット	ntp1.sakura.ad.jp

※設定変更は、メモ帳などのテキストエディタで自由に変更・削除ができます。

履歴ログの確認

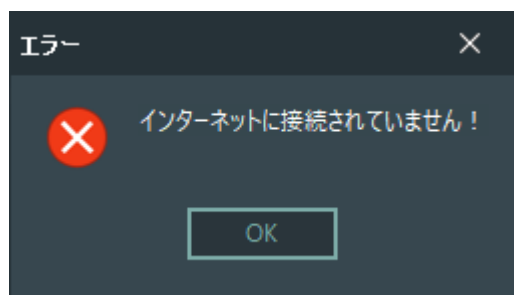
時刻変更の実行履歴は、インストールフォルダにある「HISTORY.log」に記録されています。
過去の補正履歴を確認することができます。

```
[2021-10-02 21:12:06.998] : == Program start (1.7.00.0 rc5) ==  
[2021-10-02 21:12:07.934] : Time set (Pc:2021-10-02 21:12:08.038), (Ntp:2021-10-02 21:12:07.934), (+0.105), (Ntp-sv:NICT) (Sync:5) (Offset:0.0)  
[2021-10-02 21:17:07.998] : Time set (Pc:2021-10-02 21:17:07.963), (Ntp:2021-10-02 21:17:07.998), (-0.035), (Ntp-sv:NICT) (Sync:5) (Offset:0.0)  
[2021-10-02 21:22:08.070] : Time set (Pc:2021-10-02 21:22:08.009), (Ntp:2021-10-02 21:22:08.070), (-0.061), (Ntp-sv:NICT) (Sync:5) (Offset:0.0)  
[2021-10-02 21:26:08.472] : == End of program (1.7.00.0 rc5) ==
```

エラー表示

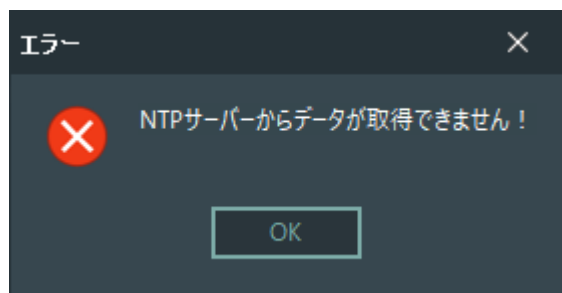
①インターネットに接続されていない。

対策：インターネットに接続後、Timekicker を再起動してください。



②NTP サーバーに接続できない。

対策：NTP サーバーの設定が間違っていないかを確認して下さい。



ユーザーサポート

本ソフトウェアに関するバグレポート、ご要望・お問い合わせ等は「問合せ窓口」までお願い致します。
Timekicker をご利用になっていて不具合が発生した場合には、

- 使用環境
- 使用状態
- キー操作
- マウス操作
- 再現性の有無
- 不具合の詳細

などをご報告いただければ、解決の一助になります。

問合せ窓口

次のアドレスまでメールでお願い致します。

yoshiki.tanaka-avsoft@nifty.com

【お願い】

バグに対する対応は積極的に対処をおこないますが、所持する環境等の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。

また、機能追加によるバージョンアップは、その遂行義務を当社が負うものではありません。

謝辞

本ソフトウェア開発には、島村幸雄 OM（JA6BCV）から多くの示唆やアドバイスをいただきました。

この場をかりて改めてお礼を申し上げます。

Timekicker

取扱説明書

2021年11月 第2.0版発行

開発：リンクス（LINKS Inc.）

田中 芳起（JK1GRK/JA0HKI）

<http://www.avsoft.jp/>

